

日本小児感染症学会若手会員研修会第6回瀬戸内セミナー

## 瀬戸内岡山での夏季セミナー，お疲れさまでした

中野 貴 司\*

“第6回若手会員研修会夏季セミナー in 瀬戸内”に大勢の皆様が参加され、活発な Discussion が行われたことを、地元の学会員の一人としてとてもうれしく思います。自分も全日程参加させていただきましたが、若手のエネルギーと、チューター・ファシリテーターの熱意を吸収することができて、本当に有意義な2日間でした。

セミナー会場から間近に望むことができた瀬戸大橋は1988年4月の開通で、四国と本州を結ぶこ

の橋の完成から27年が経過しました。その間の小児感染症学の進歩には目ざましいものがありましたが、本セミナーがこれからも若手会員の学会への門戸となる架け橋の役割を果たすことができればと思います。

岡山においては、2016年11月に第48回日本小児感染症学会総会・学術集会被開催されます。皆様方、来秋もこの瀬戸内の地にぜひとも足をお運びください。

\* \* \*

---

\* 川崎医科大学小児科